

2018年3月2日  
日本生命保険相互会社

## マスミューチュアル生命保険株式会社との経営統合に関する合意について

日本生命保険相互会社（代表取締役社長：筒井義信、以下「当社」）は、マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニー（チェアマン兼プレジデント兼チーフ・エグゼクティブ・オフィサー：ロジャー・クランドール、以下「米国マスミューチュアル」）およびマスミューチュアル・インターナショナル・エルエルシー（チェアマン兼プレジデント兼チーフ・エグゼクティブ・オフィサー：エディ・アーメッド、以下「MMI」）※1との間で、マスミューチュアル生命保険株式会社（代表取締役社長：井本満、以下「マスミューチュアル生命」）の発行済株式の約85.1%をMMIから取得すること（以下「本統合」）について、2018年3月1日付で、合意いたしました。

（※1）MMIは、米国マスミューチュアルの完全子会社です。

MMIは、引続きマスミューチュアル生命の発行済株式の約14.9%を保有し、マスミューチュアル生命の事業の円滑な移行および更なる発展に向けたサポートを行うこととなっております。

今後、金融庁による認可等を経て、マスミューチュアル生命は当社の子会社となる予定です。本統合手続きの完了は2018年5～6月頃を予定しております。

また、当社と米国マスミューチュアルとの間では、本統合にあたり、経営層から実務者にわたる交流を通じ、信頼関係を構築してまいりました。今後も両社は様々なビジネス領域における協業の検討に向けて、経営層および実務者間での交流を実施してまいります。

### 1. 本統合の背景

当社は、2017年4月からスタートした中期経営計画「全・進<sup>ぜんしん</sup>-next stage-」において、「（1）超低金利下での収益性の向上」「（2）日本生命グループの社会的役割の拡大」「（3）グループ事業の着実な収益拡大」を成長戦略として掲げております。

また、当社では、お客様本位の業務運営をより一層推進するため、2017年3月に「お客様本位の業務運営に係る方針」を定めており、当方針の中では、社会の要請やお客様のニーズを的確に把握し、お客様が真に求める生命保険商品の開発に努めることを掲げております。

こうした経営計画・方針のもと、当社は、国内保険事業において、超低金利環境下でもお客様の多様なご要望にお応えする商品・サービスの開発に取り組んでおります。

とりわけ、金融機関窓販領域においては、人口減少・高齢化やマイナス金利等の影響により、お客様ニーズ・マーケットが急速に変化しており、特に円建商品の販売停止等をふまえ、外貨建商品の競争が激化しております。このような環境の中、多様化するお客様ニーズに迅速かつきめ細やかに対応するために、充実した商品ラインアップや金融機関へのサポート体制が不可欠であり、かねてより、別会社を活用した幅広い商品開発体制および金融機関サポート・販促体制を構築することを検討してまいりました。

## **2. マスミューチュアル生命の概要**

マスミューチュアル生命は、1907年に横浜生命保険株式会社として設立したのち、平和生命等を経て、2001年に米国マスミューチュアルグループの一員となり、マスミューチュアル生命としての営業を開始しました。

2004年の金融機関窓販マーケット参入以降は、優れた商品開発力等をいかし、主として富裕層の相続・贈与ニーズに応えてきました。その結果、同マーケットにおいて高いプレゼンスを発揮しています。

## **3. 本統合の戦略的意義について**

本統合は、当社にとって、中期経営計画における「超低金利下での収益性の向上」、「グループ事業の着実な収益拡大」に大きく貢献するものと考えております。

当社、三井生命保険株式会社（以下、「三井生命」）、およびマスミューチュアル生命は、グループ一体となって、金融機関窓販マーケットにおけるお客様からのご要望に幅広くお応えする体制構築を目指してまいります。

また、当社は、本統合を通じ、グループ事業の収益を拡大し、事業基盤を強化することで、ご契約者利益の持続的な拡大に努めてまいります。

本統合後の、当社グループの金融機関窓販領域における事業戦略の基本方針は、以下のとおりです。

- ① 当社、三井生命、およびマスミューチュアル生命は、グループ一体となって、お客様本位の業務運営の一層の推進に資するべく、各社が強みを有する領域を中心とした商品開発を通じ、多様化するお客様ニーズに対し、迅速にきめ細やかにお応えする体制を構築する。

- ② グループとしての効率的かつ効果的な金融機関サポート・販促体制の構築や、各社の協業等を通じたシナジー追求、その他の取組みを通じて、グループ価値の最大化を目指す。

#### 4. 本統合のスキームおよび今後のスケジュール

当社は、MMI からマスミューチュアル生命の発行済株式の約 85.1%を取得することを予定しております。マスミューチュアル生命株式の残り約 14.9%については引続き MMI が保有する予定です。

なお、本統合後において、マスミューチュアル生命の代表取締役社長は、井本満氏が継続することを予定しております。また、当社は、マスミューチュアル生命に対して、取締役および監査役を派遣することを予定しております。

今後、金融庁による認可手続き等を経て、2018 年 5～6 月頃に子会社化が完了する見込みです。

#### 5. 本統合の概要

##### **(1) 株式取得金額**

株式取得金額（約 85.1%出資分）は、約 1,042 億円となる予定です。当社はマスミューチュアル生命の事業内容や資産内容について、慎重に分析および検討を重ねた結果、この株式取得金額が公正かつ妥当であるものと判断いたしました。

##### **(2) 株式取得資金**

本統合は、当社の手元資金で対応いたします。

以 上

(別紙)

<マスミューチュアル生命の概要>

1. 名称	マスミューチュアル生命保険株式会社
2. 設立	1907年
3. 本社所在地	東京都品川区大崎 (東京本社) 福岡県福岡市中央区 (福岡本社)
4. 代表者	代表取締役社長 井本満
5. 総資産	2兆7,769億円
6. 従業員数	426名
7. 業績	保険料等収入 3,229億円 (2016年度)
8. 格付け	A-(S&P)

(2018年3月1日時点)

(2017年3月末時点)

<マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ※2の概要>

1. 設立	1851年
2. 本部所在地	米国/マサチューセッツ州
3. 事業内容	生命保険、年金、退職/401(k)、投資信託
4. 主なグループ会社	・米国マスミューチュアル (生命保険事業) ・MMI (同上) ・Haven Life (同上) ・Barings (資産運用事業) ・OppenheimerFunds (同上) 等
5. 運用資産	6,750億ドル (約78.9兆円)
6. 総資産	2,350億ドル (約27.5兆円)
7. 業績	保険料等収入 212億ドル (約2.5兆円) (2016年)
8. 格付け	A++ (A.M. Best)、AA+ (Fitch)、Aa2 (Moody's)、 AA+ (S&P)

(2018年3月1日時点)

(2016年12月末時点)

(※2) マスミューチュアル・フィナンシャル・グループは、米国マスミューチュアル並びにその関係会社および販売代理店を指すマーケティング・ネームです。

マスミューチュアル・フィナンシャル・グループは、1851年米国マサチューセッツ州で保険会社としてスタートしており、160年以上の歴史を有する総合金融グループとして、米国を中心に生命保険、年金、退職/401(k)、投資信託等の幅広い金融サービスを提供しています。

H29-2405G, 広報部